

前回のふりかえり（R1年度 第4回 11/6 開催）

校区別勉強会（地域がつながる情報交換会）報告

8/31 大堰校区

テーマ：本郷校区のいいとこ探し

行政区単位で行われている行事や活動はたくさんあるけれど、意外とよその行政区で行われていることは知らないことが多い。「それを共有したら面白いのでは？」という提案から、“大堰校区のいいとこ探し”をテーマに開催しました。

まず、地域でやっていることを付箋に書き出し、それをグループ内で共有し、同じことをしていたら行政区の色のシールを貼るという作業をして、地域でやっていることを見える化していきました。



<メンバーより>

- 地縁の人が多く、話が盛り上がっていた。結束力を感じた。子どもが少ないので、以前はあった行事がなくなってしまったとの話もあった。例：さぎっちょ
- お宮行事に関することがたくさんある。隣の区であっていることを知らなかった。
- 他のグループを見てまわったときに、「あ！あれもあったね。」と気づくことがあった。
- 付箋の色が黄色やピンクのほうが意見が多く出ている。青は見えにくいからか付箋の枚数が少ない。
- ワークの用紙がカラフルで見やすい。
- 文字だけが並んでいるよりも、色があれば見てみようという気になる。

9/28 大刀洗校区

テーマ：災害から考える暮らしやすいまちとは

大刀洗校区では、今年7月の大雨で冠水したエリアが多くあったことから、“災害から考える暮らしやすいまちとは”をテーマに開催しました。

かつて北部九州に未曾有の被害をもたらした28水（昭和28年西日本水害）について。当時、筑後川が複数個所で決壊し、大刀洗町内も多くの被害が出ました。幼い頃にこれを経験したという方が多く参加され、当時の思い出話で盛り上がりました。

<メンバーより>

- 水害は他人事ではなくなっている。
- 今年、7月の大雨時も浸水したエリアが何か所かあった。本郷では水が膝まで来て、川のようにになっていた。
- 聖母園も玄関まで水がきた。
- ナフコ付近で、車が数台田んぼに落ちていた。
- いざ、災害が起きたとき、役場が機能しない可能性もあるので、あてにはできない。
- 町内の情報でさえ、入ってくるまでに時間差がある。
- 町内で一部地域が被災した場合、町内の被災していない地域の人たちでお手伝いできればよいのでは？

<谷口さんの体験談>

大刀洗の自宅から、食事会をするためにキンビール（朝倉市）へ行こうと、西鉄タクシー（小郡市）へ電話をしたところ、**営業区域外**のため乗車を断られたとのこと。

Q.タクシーの営業区域とは？



タクシー会社には、それぞれの営業所が所属する営業区域があり、「出発地または目的地のどちらかが自社が属する営業区域でなければならない。」という決まりがあるそうです。

今回の場合、行き先の朝倉市が西鉄タクシーの営業区域外だったため、乗車ができなかったようです。